

未来モノづくり国際EXPO 2023

～ 明るい未来をもたらすテクノロジーが集結 ～



5月10日(水)からインテックス大阪で万博連携イベントを初開催！

未来モノづくり国際 EXPO 実行委員会(モノづくり日本会議/大阪観光局/大阪府異業種連携協議会/大阪市産業経営協会/SKC 企業振興連盟協議会(船場経済倶楽部)/大阪府経営合理化協会/日本ロボット工業会/ファインバブル産業会/セーフティグローバル推進機構/3S 活動推進協会/日刊工業新聞社で構成)は、2023年5月10日(水)～12日(金)の3日間、インテックス大阪で「未来モノづくり国際 EXPO2023」を初開催する。本展は、2025年日本国際博覧会協会の協力を得て開催するもので、わが国の産業を国内外に向けて発信するとともに、2025年の大阪・関西万博の機運醸成を図っていく。

今回は「モノづくり基盤技術」「ロボット」「先端テクノロジー」「水・グリーン技術」「防災・減災」の各分野で優れた技術力をもつ187社・団体が出展する。本展示会で初披露の技術やサービスなどもあり目が離せない内容となっている。

会期中には多数の講演やセミナーも開催される。10日にはファナック 代表取締役社長兼 CEOの山口賢治氏、日立製作所 取締役会長 代表執行役の東原敏昭氏による講演を開催。最終日には大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー中島さち子氏の講演も実施される。

また、フェア in フェアで「Well-being Tech International 2023」を開催。ものづくり・建設・ロボット・防災・環境関連や国際機関など多彩なウェルビーイングテクノロジー企業・団体が出展する。会期2日目にはメルセデスF1 チームディレクターがイギリスから来日し講演を行う。

=====
ぜひ貴社媒体にて、「未来モノづくり国際 EXPO2023」をご紹介いただくと幸いです。

■展示会サイトはこちら⇒ <https://fmiexpo.nikkan.co.jp/>

■プレス登録はこちら⇒ <https://biz.nikkan.co.jp/form/fmiexpo/press/>

【お問い合わせ先】

未来モノづくり国際 EXPO 運営事務局(日刊工業新聞社 イベント事業部内)

E-mail: fmiexpo@nikkan.tech TEL: 03-5644-7221 [10:00～17:00(土日祝日除く)]

開催概要

- ◆ 名 称：未来モノづくり国際 EXPO2023 [Future Monodzukuri International EXPO 2023]
- ◆ 開催趣旨：大阪・関西万博と連携した国際見本市として、わが国の産業を国内外に向けて発信するとともに、産業の課題を解決する未来を切り拓く製品・技術を一堂に展示紹介する。
- ◆ 主 催：未来モノづくり国際 EXPO 実行委員会
- ◆ 共 催：モノづくり日本会議、日刊工業新聞社（「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創パートナー）
- ◆ 協 力：（公社）2025年日本国際博覧会協会
- ◆ 後 援：経済産業省、外務省、環境省、総務省、国土交通省、厚生労働省、日本貿易振興機構、中小企業基盤整備機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構、産業技術総合研究所、大阪府、大阪市、東大阪市、大阪観光局、日本商工会議所、大阪商工会議所、東大阪商工会議所、国際高等研究所、日本経済団体連合会、関西経済連合会、関西経済同友会、大阪府異業種連携協議会、大阪市産業経営協会、船場経済倶楽部、大阪府経営合理化協会、日本機械工業連合会、日本ロボット工業会、日本電気制御機器工業会、ファインバブル産業会、セーフティグローバル推進機構、微細加工工業会、3S活動推進協会（順不同、法人格略）

[リアル開催]

- ◆ 会 期：2023年（令和5年）5月10日（水）～12日（金）
- ◆ 会 場：インテックス大阪1、2号館
- ◆ 開催時間：10:00～17:00 ※最終日のみ16:00まで
- ◆ 入 場 料：1,000円 ※事前登録者、招待状持参者、中学生以下は無料
- ◆ 開催規模：187社・団体/368小間

[オンライン開催]

- ◆ 会 期：2023年（令和5年）4月26日（水）～5月19日（金）
- ◆ 会 場：オンライン上
- ◆ 開催時間：24時間OPEN ※最終日のみ17:00まで
- ◆ 入 場 料：無料（登録制）
- ◆ 開催規模：30社・団体

注目の講演・フォーラム

2025年日本国際博覧会協会 presents

『2025年大阪・関西万博が共創するいのち輝く未来の社会』

2025年日本国際博覧会 会場運営プロデューサー 石川勝 氏

2025年日本国際博覧会協会 担当局長（中小企業・地域連携） 堺井啓公 氏

2025年日本国際博覧会協会 企画局 担当局長 阿達洋之 氏

未来を創るカンパニー～社会課題解決に向けた取り組み～

ファナック 代表取締役社長 兼 CEO 山口賢治 氏

日立製作所 取締役会長 代表執行役 東原敏昭 氏



山口氏



東原氏

経済産業省が進めるロボット政策

経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 佐藤大樹 氏

ウェルビーイングテックフォーラム：特別講演

『健康・安全かつハイパフォーマンスを可能にする環境構築を目的としたビジョン・ゼロの活用』

メルセデス AMG ペトロナス F1 チーム 安全健康ディレクター スチュアート・ヒューズ 氏



ワクワク×創造×実践が創り出すいのち輝く未来とは？！

音楽家・数学研究者・STEAM教育者／大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー 中島さち子 氏



RESONA presents 万博×モノづくりステージ

近畿経済産業局 地域経済課 イノベーション推進室 総括係長 津田哲史 氏

アマナ Sales&Produce 第2局 Experience 統括マネージャー 岡本崇志 氏

錦城護謨 代表取締役社長 太田泰造 氏

藤田金属 代表取締役社長 藤田盛一郎 氏

りそな銀行 コーポレートビジネス部 部長 小山泰志 氏

注目の特別企画

【ファインバブル技術・製品紹介ブース【2号館】】

FBIAが推進するファインバブル技術の産業化を実践する企業が発生機・シャワーヘッド・ノズルなどファインバブル製品／サービスを紹介します。

【3S活動推進協会「大阪3Sサミットから世界へ」【2号館】】

2010年にスタートした「大阪3Sサミット」は今年で13回目の開催を迎えます。今までの歴史や今年開催予定のサミット並びに各地の会員企業の3Sオープンファクトリー情報をお届けします。

【2025年大阪・関西万博PRブース【1号館】】

2025年大阪・関西万博まであと2年。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げ、SDGs達成に向けた様々なアクションや最先端技術の実証と実装を通じて持続可能な社会の共創を目指します。



【万博に向けて異業種が連携！【1号館】】

FBIAが推進するファインバブル技術の産業化を実践する企業が発生機・シャワーヘッド・ノズルなどファインバブル製品／サービスを紹介します。

【AM (Additive Manufacturing) で変わる未来のモノづくり【2号館】】

10年前から注目され続けるAMですが、モノづくりの大きな変革の実現は簡単ではありません。しかし着実にその時は近づいています。AMでのモノづくり大変革実現への当協会会員活動を紹介します。

【Micro加工技術コンテスト受賞作品展示【1号館】】

“微細×美祭”が生み出す驚きを世界に発信することを目的とした「Expert Bisai Creators Contest（主催：微細加工工業会）」の受賞作品を展示します。

【EVに改造 クラシックカー特別展示！【1号館】】

1967年製造の英国製 Jaguar MkII 340 を電気自動車に構造変更し、2022年5月に登録。それまでのエンジン排気量3400ccの3ナンバー普通乗用車から、車両寸法で決定される5ナンバーの小型乗用車登録となった。可能な限り自然エネルギーによる充電で地球温暖化対策の一助を目指している。



☆最新情報は公式 Web サイトにて随時更新しています。

<https://fmiexpo.nikkan.co.jp/>